

# 広報 なかやま



先住、お世話になりました  
(中山中学校卒業式 20ページに関連記事)

## 今月の主な内容

- 平成25年度予算関連記事 P2~7
- 町議会3月定例会 P8~13
- 中山ひまわり荘増床棟完成 P14
- 町職員人事 P15
- お知らせ版 P22~27

配布物  
平成25年度中山町健(検)診日程表  
農業委員会広報誌「みのり」

今号より、毎月15日号は「広報  
なかやま」と「お知らせ版」を  
合わせて1冊で発行します。

2013  
**4**  
平成25年  
No.703

## 趣味のひろば ~第23回~ 大正琴

今回は「大正琴愛好会」の皆さんをご紹介します。  
大正琴愛好会は昭和61年から活動を開始。今年で発足28年になります。  
会員の皆さんは、和気あいあいとした雰囲気の中で稽古に励んでおり、県民会館で開催される発表会や様々なイベントで美しい演奏を披露しています。また、愛好会指導員資格を持っている方は、県内各地で指導にあたっているほか、様々な大会で演奏を披露するなど実績を重ね、今年6月、東京新宿ホールで開催される全国大会に出場する予定です。  
「楽譜には数字と使う指が示されていますので、楽器の経験がないという方でも練習すれば様々な曲が弾けるようになりますよ」と代表の黒沼さん。皆さんも、大正琴愛好会の皆さんと演奏を楽しんでみませんか。  
★活動日 土曜日(月2回)  
★活動場所 ひまわり温泉ゆ・らら会議室  
★活動内容  
・山形県民会館での発表会  
・中山ひまわり荘慰問  
・ゆ・らら風呂の日イベント  
出演  
・町女性まつりでのステージ発表等  
★会員数 15名(県全体では500名)  
★代表 表 黒沼広子(桜町)  
★一緒に活動してみたい方は代表の黒沼さん(☎662-13869)まで。  
※紹介したい趣味をお持ちの方は、総務企画課情報防災グループ(☎662-4899)までお知らせください。



↑大正琴は、全長約60cm、幅約15cmほどで、女性やお子さんでも1人で楽に持ち運ぶことができます。ソプラノ、アルト、バス等種類も豊富で、仲間とアンサンブル演奏を楽しむこともできます。



年1回行われる県民会館での演奏の様子



イベントに招待され、演奏を披露することも

### あなたの自慢したい作品を町ホームページ「あがらっしいギャラリー」のコーナーで展示してみませんか？

このコーナー以外でも、あなたの趣味で創作、撮影した自慢したい作品を町ホームページに展示することができます。応募方法など詳しくは町ホームページ⇒「あがらっしいギャラリー」(<http://www.town.nakayama.yamagata.jp/kouryu.html>) ⇒「利用のきまり」をご覧ください。



平成25年4月15日号(毎月15日発行)

「広報なかやま」の文字書体は誰にでも読みやすいユニバーサル書体を使用しています

発行 中山町 〒990-0492 山形県東村山郡中山町大字長崎120番地  
編集 総務企画課情報防災グループ  
電話 (023)662-4899(直通) FAX(023)662-5176  
町公式ホームページ <http://www.town.nakayama.yamagata.jp>

(「広報なかやま」「お知らせ版」はホームページでもご覧いただけます)

# 「ふれあいと絆 緑豊かな 輝くふるさと なかやま」の実現を目指して

## 平成25年度 当初予算の概要

2ページで今年度の予算についてご紹介しました。一般的に聞きなれない用語や数字が並んでいて、「予備知識もないのに、突然こんなグラフを見せられてもよく分からない…」と思われた方もいらっしゃると思います。

そこで、町の財政状況や町が行う様々な取り組みについて理解していただき、町の予算を少しでも身近に感じていただけるように、予算と主な用語についてご説明いたします。

### 予算の基礎知識

#### Q そもそも、予算とは？

**A** 予算とは、1年度間（4月から翌年の3月まで）の収入（入ってくるお金）と支出（使うお金）を前もって見積もったものです（予算書では、収入のことを「歳入」、支出のことを「歳出」と表現します）。

中山町では、新しい年度が始まる前に、1年でどのぐらいの収入があるのか、1年間でどのような行政サービスを行うかを計画し、そのために必要なお金を見積もります。

#### Q 一般会計とは？

**A** 福祉、子育て、道路や公園の整備など、皆さんの暮らしや町づくりに必要な基本的な行政サービスを行う会計です。

#### Q 特別会計とは？

**A** 保険料など、特定の収入によって事業を行い、その収支を明確にするために一般会計と別にある会計です。中山町には、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、農業集落排水、公共下水道事業の5つの特別会計があります。

#### Q 予算は誰がどのように決めるの？

**A** 町長が予算案を作ります。そして町議会の審議と議決によって成立します。  
中山町のそれぞれの担当課は、町民の皆さんの意見や要望を聞き、1年間でどのような行政サービスを行うかを検討します。町長は、各課から出された案を自分の考えに沿ってまとめ、町議会に提案します。

町民を代表する町議会議員は、提案された予算案を審議し、町議会の議決により予算を決めます。

#### Q 予算の変更はできるの？

**A** 変更は可能です。これを補正予算といいます。  
町議会で決定した予算を使っていく上で、予算を見積もる段階では予測できなかったことが起こるときがあります。例えば、大雨などの自然災害により、急にお金を使わなければならないときなどは予算を変える必要があります。

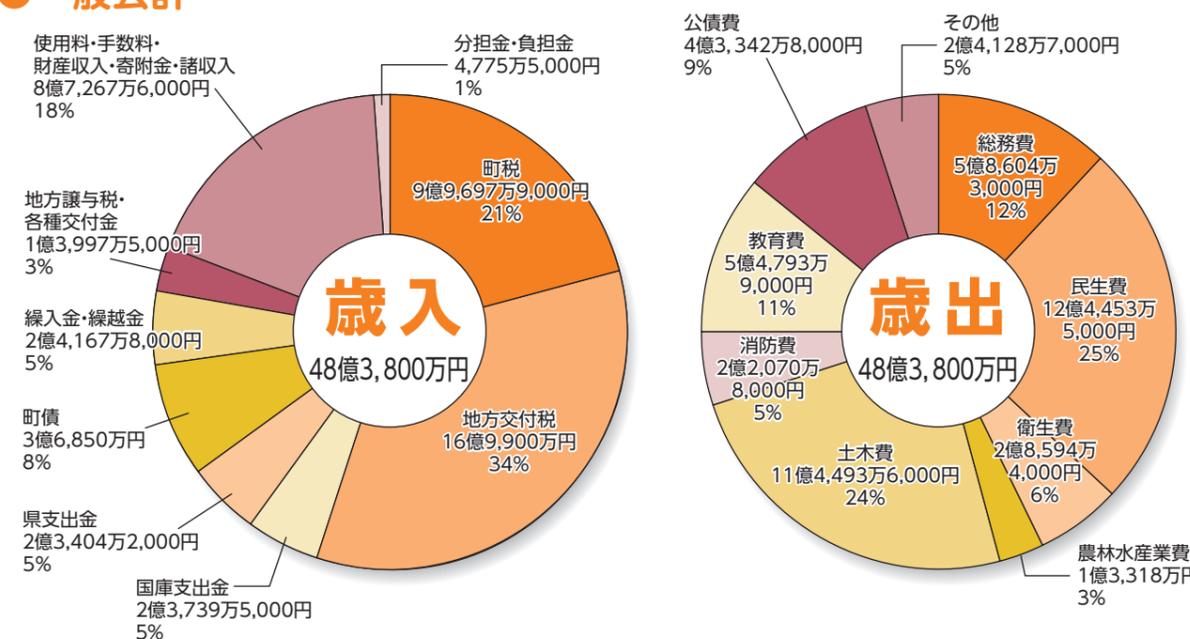
変更するときも、町長が予算案をつくり、最初の予算案と同じように町議会へ提案します。この予算のことを補正予算といいます。

3月に開催された町議会定例会において、平成25年度の当初予算が可決されました（3月定例会の詳細はP 8～13をご覧ください）。

一般会計の総額は、48億3,800万円。中山中学校の改築や、それに伴う学校給食共同調理場整備事業などの大規模事業のため、昨年度の当初予算と比べると、1億4,400万円、3.1%の増額編成となりました。

この当初予算に基づき、総合計画に掲げる町の将来像「ふれあいと絆 緑豊かな 輝くふるさと なかやま」の実現が図られるよう、計画的かつ効率的な事業実施に努めます。

### ●一般会計



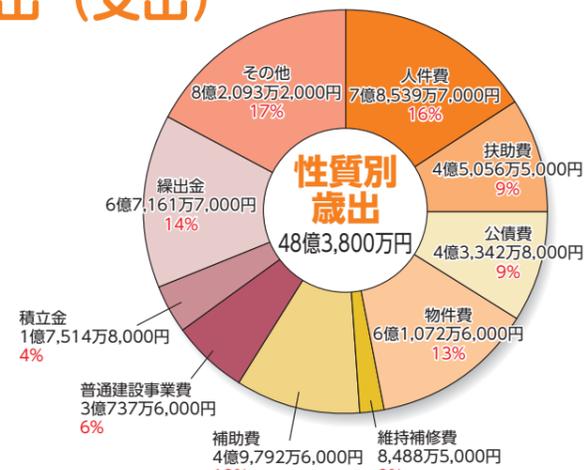
### ●特別会計の予算

	歳入歳出予算額	前年度歳入歳出予算額	前年比
国民健康保険	12億6,565万円	12億8,750万円	-1.7%
後期高齢者医療	1億1,281万円	1億1,544万円	2.3%
介護保険	11億609万円	10億1,864万円	8.6%
農業集落排水	7,950万円	7,858万円	1.2%
公共下水道事業	4億6,113万円	4億4,868万円	2.8%

中山町の予算を家計簿に例えると…

2ページでも紹介したとおり、平成25年度の中山町の予算総額は48億3,800万円です。しかし、「予算の概要はだいたい分かったけれど、額が大きすぎてピンとこない…」という方がほとんどだと思います。そこで、中山町の一般会計予算を、5人家族（祖父母、父母、県外で一人暮らしをする子ども1人）で、年間の家計が1,000万円の家庭の家計簿に例え、どんなお金が入ってくるのか、また、お金がどのようなことにどのくらい使われているのか示してみました。

歳出（支出）



豆知識

歳出（支出）は、「性質別」と「目的別」の2通りの方法で表すことができます。目的別分類は、町の経費をその行政目的によって分類します。一方、性質別分類は、経費の性質によって分類します。2ページのグラフでは目的別で表していますが、皆さんの生活に置き換えてイメージしやすいよう、このページでは性質別に分類したグラフを見てみましょう。

中山町の家計簿（支出）

必ず支払わなければならないお金

項目	割合	金額
食費（人件費）	16%	1,600,000円
医療費（扶助費）	9%	900,000円
ローンの返済（公債費）	9%	900,000円
光熱水費、電話代、消耗品費（物件費）	13%	1,300,000円
家や車の維持・修理代（維持補修費）	2%	200,000円
町内会費（補助費）	10%	1,000,000円
家の増改築費（普通建設事業費）	6%	600,000円
貯金（積立金）	4%	400,000円
子どもへの仕送り（繰出金）	14%	1,400,000円
その他（貸付金など）	17%	1,700,000円

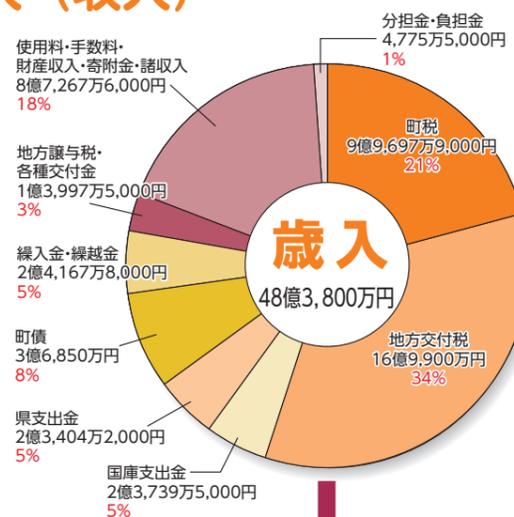
中山町の支出の特徴

毎年必ず支払わなければならない食費、医療費、ローンなどが35%を占めています。また、子どもへの仕送りもある中で、古くなった家の修繕なども行わなければならないかもしれません。子どもには独立してもらいたいものですが、子どもの収入だけでは生活が成り立ちません。

来年以降も医療費などは増えていくものと思われるので、他のところで切り詰める努力をしなければならないようです。

- 繰入金** 積み立てていた基金などを取り崩して使うお金です。
- 繰越金** 前年度余ったお金です。
- 町債** 借入れたお金（町債）を返すためのお金です。
- 公債費** 借入れたお金（町債）を返すためのお金です。
- 物件費** 電話、郵送などの通信運搬費や、消耗品などを買うお金です。
- 維持補修費** 町の施設や車の維持・管理に使うお金です。
- 補助費** 事務組合などに対する負担金です。
- 普通建設事業費** 学校や公園、道路など公共施設の建設や整備に使われるお金です。
- 積立金** 中山中学校整備基金など、各種基金への積立金です。
- 繰出金** 特別会計の収入を補うためのお金です。

歳入（収入）



豆知識

- Q どうして借金（町債）をするの？
- A 借金をする目的は、たくさんのお金を必要とする事業の財源を集めるという目的だけでなく、長期間にわたって利用される施設などの資金負担を、将来の町民にも公平に負担してもらうという目的もあります。

中山町の家計簿（収入）

項目	割合	金額
お父さんのお給料（町税）	21%	2,100,000円
お母さんのお給料（地方交付税）	34%	3,400,000円
おじいちゃんの年金（国庫支出金）	5%	500,000円
おばあちゃんの年金（県支出金）	5%	500,000円
借りるお金（町債）	8%	800,000円
不動産収入（使用料・手数料・財産収入）	18%	1,800,000円
引き出した預金・前年度余ったお金（繰入金・繰越金）	5%	500,000円
その他（地方譲与税・各種交付金等）	4%	400,000円

中山町の収入の特徴

お父さんのお給料だけでは家計が厳しいので、お母さんのお給料、おじいちゃん・おばあちゃんの年金に頼っている状況です。また、上記の収入で不足してしまう分については預金の取り崩しや借金を行っています。



主な用語を説明します

- 【歳入編】**
- 町税** 中山町に住む人々や、町内に事業所を持つ企業から納めてもらうお金です。中山町の歳入の2割を占める、とても大切な財源です。また、お金の使いみちは町が自由に決めることができ、日常生活に結びついた公共サービスなどに使われています。
- 地方交付税** 市町村には、税の収入が多いところと少ないところがあります。税の収入が少ないからといって、そこに住む住民が十分な行政サービスを受けられないのは困ります。地方交付税は、国が集めた税金を市町村の規模に応じて交付し、税の収入の格差をなくし、日本全国どこでも平等に行政サービスを受けられるようにするためのお金です。お金の使いみちは町が自由に決めることができ、日常生活に結びついた公共サービスなどに使われています。
- 国庫支出金・県支出金** 町が行う事業に対して国や県から交付される、使いみちが決められているお金です。
- 町債** 事業を実施するために、町が銀行などから借り入れるお金、いわゆる借金です。
- 繰入金** 積み立てていた基金などを取り崩して使うお金です。
- 繰越金** 前年度余ったお金です。

## 基本目標2. 交流を基盤に若者もいきいき定住するまち なかやま

まちの都市基盤・定住基盤の整備と観光・交流資源を活用した産業振興等により若者定住や人口増加を図るため、定住と交流を生み出す生活基盤づくり、豊かで活力に満ちた産業づくりを進めます。

### 定住と交流を生み出す生活基盤づくり

#### ■住宅基盤整備事業 390万円（総務企画課）

空き家対策として、利用可能な空き家の情報を収集し、多面的な住宅施策の基礎とするとともに、放置家屋の管理対策等に利用します。

#### ■町道維持・補修事業 2,542万円（建設課）

町道の補修や改修を適切に行い、道路環境を維持します。

#### ■地域公共交通事業 777万円（総務企画課）

町営バスを運行し、車等を持たない交通弱者の移動手段を確保します。

### 豊かで活力に満ちた産業づくり

#### ■果樹販路拡大事業 44万円（産業振興課）

果樹の販路拡大を図るためのPR活動を仙台エリアや関西中京エリアで実施し、販路拡大を図ります。

#### ■土地開発公社支援事業 7億4,280万円（建設課）

なかやま西部工業団地の整備などを行っている土地開発公社に対し、経営健全化に向け基金からの貸付けを行います。

## 基本目標3. みんなの絆で築くわたしのふるさと なかやま

まちへの愛着と地域連帯感にあふれる本町の特性を大切に想い、人が輝く教育文化のまちづくり、みんなで進める協働によるまちづくりを推進します。

### 人が輝く教育・文化・スポーツのまちづくり

#### ■中山中学校建設事業 1億873万円（教育課）

平成26年度の建設着工に向け、設計業務の実施や中山中学校整備基金積立金への積み増しを行います。

#### ■学校給食共同調理場整備事業 6,395万円（教育課）

中山中学校改築に伴い、現在中山中敷地内にある学校給食共同調理場を移転するため、なかやま西部工業団地内に用地を取得する予定です。整備に向け、基本設計および実施設計を行います。

### みんなで進める協働によるまちづくり

#### ■まちづくり推進事業費補助金 400万円（総務企画課）

#### ■コミュニティ活動推進事業 531万円（総務企画課）

各地区の活動や自主防災組織の資機材整備等への支援を行っていくとともに、平成24年度に策定した「地域コミュニティ活性化計画」の推進を図ることで、コミュニティのふれあいや絆を深め、「住んでよかった」と言ってもらえるまちづくりを目指します。

# 今年度、 町ではこんなことに 取り組みます

平成25年度の主な事業を、第5次総合計画で掲げた3つの基本目標・6つの施策目標に沿ってご説明します。

## 基本目標1. 生涯にわたって健康で安心・安全に暮らせるまち なかやま

子どもからお年寄りまで、生涯にわたって安心できる健康・福祉のまちづくり、快適で安全な自然と共生する生活環境づくりを進めます。

### 安心できる健康・福祉・子育て応援のまちづくり

#### ■未熟児養育医療給付事業 56万円（健康福祉課） ←新規事業

入院が必要な未熟児が正常な新生児が有する諸機能を得られるように、必要な医療費を給付します。

#### ■特定不妊治療費助成事業 70万円（健康福祉課） ←新規事業

不妊治療が必要な方に、1回10万円を上限に治療費を助成します(年3回まで。最大5年継続可)。

#### ■ファミリーサポートセンター運営事業 85万円（健康福祉課） ←新規事業

子どもの一時預かりなどを行うファミリーサポートセンターを山辺町と合同で設置します。ファミリーサポートセンターは、育児の援助を行いたい方と育児の援助を受けたい方を結び付け、相互援助活動を行う組織です。

#### ■子育て支援医療給付事業 3,805万円（住民税務課）

これまで小学3年生までだった子どもの通院医療費無料化の対象を6年生までに拡大します。

### 安全で自然にやさしい快適な生活環境づくり

#### ■地球温暖化防止対策事業 308万円（住民税務課）

住宅用太陽光発電システム設置に対し、平成24年度に引き続き同様の補助を実施します。

#### ■防災事業 1,650万円（総務企画課）

有事の際に、住民に速やかな情報提供ができるよう、全国瞬時警報システム自動起動装置を整備します。また、備蓄用食料品等を購入し、災害に備えます。

## 5. 中山町副町長の選任

中山町副町長として森谷喜代弘氏（前建設課長）を選任することに同意しました。

## 6. 意見書の提出

- 国民健康保険制度における国庫負担の増額を求める意見書
- T P P 交渉参加反対を求める意見書

## ■歳入（表1）

項目	補正額	主な補正額の内容	
地方交付税	454万6千円	普通交付税	454万6千円
町税	486万3千円	町民税、固定資産税、町たばこ税	486万3千円
繰入金	2,145万円	財政調整基金繰入金	1,500万円
		特別会計繰入金	645万円
分担金および負担金	△128万4千円	最上堰土地改良区総代選挙費負担金	△128万4千円
使用料および手数料	△246万5千円	家庭系ごみ処理手数料	△246万5千円
国庫支出金	2,468万3千円	子どものための手当負担金	△176万2千円
		社会資本整備総合交付金	2,762万5千円
		保険基盤安定拠出金	△119万3千円
県支出金	15万円	社会福祉施設等開設準備交付金	1,200万円
		山形県知事選挙委託金	△436万1千円
寄附金	131万円	ふるさと寄附金	105万円
諸収入	77万5千円	市町村振興共同事業等助成金	100万円
町債	1,010万円	除雪車輛整備事業債	1,110万円

## ■歳出（表2）

項目	補正額	主な補正額の内容	
総務費	△1,538万1千円	選挙費	△1,192万7千円
民生費	1,461万7千円	社会福祉施設等開設準備補助金	1,200万円
衛生費	△1,180万9千円	妊婦健康診査委託料	△303万4千円
労働費	4万円		
農林水産業費	△502万9千円	農林水産業創意工夫プロジェクト支援事業費補助金	△417万7千円
商工費	1万円		
土木費	6,970万2千円	除雪委託料	2,425万円
		除雪車購入費	4,042万5千円
消防費	△218万6千円	消防事務委託料	△166万1千円
		小型動力ポンプ付積載車購入費	△54万5千円
教育費	2,148万2千円	中山中学校整備基金積立金	3,023万円
		中央公民館改修・アスベスト除去工事	△157万8千円
公債費	△454万8千円		
予備費	△857万5千円		

## ■特別会計の補正予算（表3）

	補正額	主な歳出補正の内容		補正後の予算額
国民健康保険後期高齢者医療	△1億639万9千円	一般被保険者療養給付費	△6,500万円	12億5,885万7千円
	△94万8千円	保険料等負担金	△159万1千円	1億1,476万8千円
公共下水道事業	170万円	最上川流域下水道事業（山形処理区）建設負担金	182万5千円	4億6,351万3千円

## 町議会3月定例会

平成25年3月町議会定例会は、3月6日から15日までの日程で開かれ、次の内容について審議され、可決されました。概要は次の通りです。

## 1. 補正予算

## ●一般会計

平成24年度中山町一般会計補正予算（第5号454万円、第6号1,500万円）についての専決処分が承認され、第7号3,877万円についての提案が可決されました。

これにより、平成24年度の予算規模は50億239万円となりました。補正予算の歳入および歳出の主なものは表1および表2の通りです。

## ●特別会計

特別会計についての補正予算が提案され、いずれも可決されました。補正額と歳出の主なものは表3の通りです。

## 2. 平成25年度の一般会計予算

平成25年度の一般会計・各特別会計予算が可決されました。（詳細は2ページをご覧ください。）

## 3. 条例の制定

- 中山町職員互助共済制度に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 特別職に属する者の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 中山町障害程度区分判定審査会の委員の定数等を定める条例の一部を改正する条例の制定
- 中山町農業集落排水処理施設の設置および管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 中山町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備および運営に関する基準等を定める条例の設定
- 中山町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備および運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の設定
- 中山町営土地改良事業の経費の賦課徴収に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 中山町準用河川に係る河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例の設定
- 中山町町道の構造の技術的基準を定める条例の設定
- 中山町町道に設ける道路標識の寸法を定める条例の設定
- 中山町移動等円滑化のために必要な町道の構造に関する基準を定める条例の設定
- 中山町町営住宅条例の一部を改正する条例の制定
- 中山町町営住宅等の整備基準を定める条例の設定
- 中山町都市公園条例の一部を改正する条例の制定
- 中山町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定
- 中山町議会会議規則の一部を改正する規則の制定
- 中山町証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 中山町職員定数条例の一部を改正する条例の制定

## 4. 町道の認定

地域住民の生活安定に資するため、南新町6号支線（中山町大字長崎字南浦3070番12～3070番7）が町道に認定されました。

一般質問

鈴木 徹雄 議員



①除雪について

問 冬季間、町民が安心・安全に生活するため、道路幅の確保は雪国の宿命である。昨年の大雪を経験し、今年から新たに導入した除雪方法や、今後取り組んでいく対策があれば伺いたい。

答 除雪作業として今年新たに導入した方法等はありませんが、例年以上に雪押し場所の容量の確保に努めるとともに、適宜幅出しを行うなど、効率的な除雪作業となるよう進めています。

また、ボランティア団体等への除雪機の貸し出しや、高齢者世帯等への雪下ろし経費の助成などについて今冬から取り組み、多面的に雪対策を実施してきました。地区の皆様との協力をいただくなど、共助の体制づくりにについても、検

討していく必要があると考えています。

②図書館の利用について

問 昨年4月30日に開館し、1月24日に入館者5万人を達成した「ほんわ館」は、町民の教養、文化の高揚のための図書館でなければならぬ。利用者の町内外の比率はどうか。また、町内の利用者を増やす方策をどのように考えているか。

答 図書館の貸出者数における町内・町外の比率は、2月末時点で町内約80%、町外約20%となっており、近隣市町からの利用者も相当数いると思われま

す。図書の実用やDVDの貸し出し、ほんわ館だよりの発行をはじめ、ブックスタート事業や図書館での新しい楽しみ方の提案等も行っていますが、今後も町民の利用拡大を図るための手法を研究していきたいと考えています。

③常備救急・消防、ドクターヘリについて

問 消防事務の委託から1年が過ぎたが、1年間の状況及び変わった点、改善が必要な点な

ため、照明や音響設備を充実していく考えはないか。

答 予算措置がネックと考えるが、必要最小限の設備を整えるには、どの程度の経費が必要と考えるか。

問 照明及び音響設備については、昭和48年の開館当時からほとんど機器の更新は行われていないため、多くの方々からも設備の更新や充実の要望が寄せられています。

答 今後、利用者の方々と相談をさせていただきながら、近い将来に必要な最小限の対応を図りたいと考えています。なお、経費はおおよそ500万円から1000万円程度と見積もっています。

渡辺 博文 議員



①町の医療について

問 ヘリコプターピロリ菌は、胃がんや慢性胃炎、消化器潰瘍の主な病原因子で、それ以外の疾患との関連性も示唆されており、40歳以上の日本人の2人に1人は感染していると言わ

ど伺いたい。

答 幸いにも消防団が対応できない災害の発生がなく、常備消防のありがたが目に見えないかもしれないが、火災防衛・予防や自然災害への備えなど、町民の安心・安全、消防団員の負担軽減につながっていると認識しています。今後も、1市2町で協議を重ね、より良い消防防災体制づくりを図っていきます。

問 ドクターヘリの1月14日までの出動件数35件のうち、当町が10件と多くなっているが、有意義に活用できていると考えているか。

答 生死にかかわる状態の方が、いち早く治療を受けられたものであり、有効に活用されていると考えています。

問 なお、県では出動事例を積み重ね、出動要請基準を一層充実していくことから、町としても効果的・効率的な運用が図られるよう、県へ要望をしていきます。

④おしんについて

問 おしんの生家が庄内映画村に移築され、映画撮影も始まっているが、ワンシーンでも町

いる。

問 未だ解明されていない部分もあるが、除菌により、潰瘍の治癒や再発頻度の低下が見られている。町民の健康や将来的な医療費抑制のため、町の健康診断にピロリ菌の検査項目を加えたり、検査への補助制度を実施する考えはないか。

答 町では、国で定めたガイドラインに沿って胃がん検診等を実施しています。ガイドラインでは、ヘリコプターピロリ抗体による胃がん死亡減少効果の有無を判断する証拠が不十分とされ、対策型検診としては推奨されていない状況です。

問 しかし、菌は確実な胃がんリスクの要因とされ、現在も研究が進められていることから、国の動向も見ながら、検診項目については検討していきたいと考えています。

問 原料成分の基準を確認せず輸入し、ジェネリック医薬品を製造、販売したとして、製薬会社13社に改善命令が出されている。患者や医師がジェネリック医薬品を選択するのは自由だが、町が実態を説明しないままに推進するのはいかがなものか。また、平成25年度から第2期医

内で撮影されるよう頑張っていたきたい。

答 庄内映画村を中心に県内で撮影されるようですが、残念ながら、当町での撮影は予定がないようです。

堀川 政美 議員



①買い物弱者対策について

問 高齢化や地域インフラの変化等により、買い物困難な状態におかれている方が増加傾向にある。国は買い物弱者応援マニュアルを作成したり、県でも共同宅配等商業サービス事業や移動販売事業を支援する補助事業が創設された。

問 民間でも、町内において宅配サービスを行っているコンビニが開始している。

問 デマンドタクシー(福祉乗合いタクシー)や移動販売に取り組んでいる市町村もあるが、当町における現状と対応策を伺いたい。

また、県の補助制度を利用するのに不可欠な、商工会等との連携についてはどう考えるか。

問 療費適正化計画が始まるが、町としてジェネリック医薬品推奨策をどう考えているか伺いたい。

答 ジェネリック医薬品の利用促進は、厚生労働省主導のもとに積極的に推進されており、町でも国保連合会とジェネリック医薬品差額通知事業に取り組んでいます。医師の切り替えは医師や薬剤師とよく相談したうえで決めてもらうよう周知しています。平成25年度以降の町のジェネリック医薬品の普及率目標を定める考えはありませんが、県では数量ベースで平成23年度の26.4%を平成29年度で36%以上とする目標を設定しようとしています。

②軽自動車税について

問 トラクターやスプレヤー、フォークリフト等の小型特殊車両で、ナンバープレートを取得せずに公道を運行している車両を見かける。軽自動車税を納税せず(自賠責保険にも未加入で)、運行している車両は何台程度と把握しているか。

安心・安全なまちづくりにもつながることであり、今後の対策を伺いたい。

**答** 農耕車等の性能により固定資産税の償却資産と軽自動車税の2種類がありますが、固定資産税の償却資産となるものはナンバープレートが必要としないものであり、小型特殊自動車に該当する農耕作業用等の自動車には軽自動車税の課税客体としてナンバープレートを交付しています。町では、小型特殊自動車のナンバー登録については毎年周知しており、納税せずに走行している車両等はないと思っています。今後とも、登録の周知徹底に取り組んでいきます。

鎌上 徹 議員



① 少子高齢化および若者定住促進について

**問** この数年、当町の出生者数は激減しており、少子化対策が重要な課題となっている。平成25年度からは小学校6年生までの通院医療費無料化など、子育て支援策の強化が予定されているが、今後、さらに有効な少子化対策を予定されているか伺いたい。

また、就職先や住居がなく県外に出てしまう若者が増えているが、民間の力も利用し、できるだけ町内に若者をとどめられる対策を望む。

**答** 町では、子どもの各成長段階や親の就労形態の多様化に応じた支援を行ってきましたが、平成25年度からは、通院医療費の無料化を小学校6年生まで拡大するほか、ファミリーサポートセンター事業や特定不妊治療費助成事業を新たに実施したいと考えています。

少子化対策および若者定住対策については、国・県においても特効的な施策は見出されておらず、各市町村も対応に苦慮していますが、今後とも子育て支援のメニューを広げていくことにより、若者が定住しやすく、子どもを産み育てやすい環境づくりを行っていきたく考えます。

② 町のスポーツ団体の集約と管理委託、屋内運動施設の利用について

**問** これからのスポーツが分散化や少子化を迎える中で、スポーツ少年団、体育協会、総合スポーツクラブの3団体が横のつ

ながりを強化し、町のスポーツを支えていく必要があると思われる。将来的に、町の体育施設を管理委託できる法人格を持った団体の構築が必要と思われるが、町今後の方針を伺いたい。

**答** 町の全ての社会体育施設の管理は、中山町振興公社により、一元的に委託していることにより、各施設の連携が図られ、利用の予約が全て総合体育館でできるなど、利便性が向上していると考えます。また、様々な作業への対応や経費の面から見ても、現在の管理体制を変更する考えはなく、スポーツ組織の集約を促す考えもありません。

**問** すばらく中山を、冬シーズンや雨天時等の屋外スポーツ(野球、サッカー、ソフトボール等)の練習場所として使用したいと望む声が多い。関係者による協議を行い、有効的に施設の使用ができるように検討すべきではないか。

**答** すばらく中山はゲートボール専用として整備したものです。使用を全て制限しているものではなく、施設の構造上、安全性の保持と施設保護の目的か

ら、スパイクの禁止やバットの持ち込み禁止をお願いしているところ。どの公共施設も、使用する目的に合わせ施設整備をしていることから、適正な使用についてご協力をお願いします。

西塔いく子 議員



① 節電対策について

**問** 節電対策が叫ばれている最中、町内で新たに自動販売機を数台並べて設置されたところがあるが、町として設置の制限や縮小への対応はできないか。

また、町の施設や街路灯にLED照明を積極的に使い、節電に力を入れてもらいたい。今後の計画や考え方を伺いたい。

**答** 最近の自動販売機は省電力化が進んでいるとはいえ、電力需要に大きな負荷をかけていることは承知してはいますが、商業活動に町が関与することは適当でないと考えます。LED照明については、ほんわ館や役場敷地内の街路灯への設置を予定していますが、費用対効果を

を踏まえ今後検討したいと考えています。

**問** 再生可能エネルギーの開発が進められており、自治体で小規模な発電所を多くつくることで、自給率100%というところも出てきている。国や県の支援策もあることから、町でプロジェクトチームをつくり、再生可能エネルギーを活用した楽しい電気づくり、まちづくりを考えてはどうか。

**答** 町では、住宅用太陽光発電設備の普及や公共施設への太陽光発電システムの導入を図っていますが、小水力発電については、町内に適地も見当たらないことから、今後の技術開発を見守りたいと考えます。他の再生可能エネルギーについても、町の立地条件では導入はかた難しく、現時点ではプロジェクトチームの組織化は考えていません。

② 高齢者家庭や子育て家庭の訪問

**問** 高齢化や核家族化が進む中

も発生している。孤立しがちな高齢者や、子育てに悩みながら子どもと向き合っているお母さん方が、悩みを和らげ、心にゆとりを持って生活できるよう、これまで以上の訪問体制を考えてはどうか。

**答** 高齢者世帯への訪問は、相談支援のほか、各種事業等の案内、配食サービスなど、民生児童委員や各種団体等を中心に随時行っていたいただいています。子育て中の家庭への訪問は、町の保健師及び母子保健推進員が毎月2〜3か月、5〜6か月、10か月、1歳5か月、2歳頃の各段階で実施しており、各種情報提供を含め、幅広い育児相談を行っています。

こうした訪問により、早い段階から支援が特に必要な家庭が把握でき、濃密な相談につなげられることから、今後とも訪問を継続して実施していきたいと考えています。

お詫びと訂正  
前号の町議会行政視察研修報告について、7ページ2段17行目「全校児童」は「全校生徒」、3段14行目「1700万円」は「1億7000万円」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

スポーツ振興基金表彰

中山町スポーツ振興基金表彰は、平成24年度中に大会等で優秀な成績を収めた方や、スポーツの振興に大きく貢献された方に対し、その栄誉をたたえ表彰するものです。

3月17日には中央公民館で表彰式が行われ、次の1団体と県大会優勝者または東北大会・全国大会で優秀な成績を収めた方26名に殊勲賞が、1名に功労賞が贈られました。おめでとうございます。



※写真には代理で出席した方も含まれます。

- 〔殊勲賞〕
  - 団体の部
    - ▼ 剣道 中山武道館 (代表 佐竹弘幸)
  - 個人の部
    - ▼ 剣道 鎌田聡史、武田拓毅、大関敦久、稲村太誠、堀 康平、齋藤由佳、縄野美香、鎌田智哉、志田湧哉、小関未理、近松尚哉、奥山璃胡、秋葉隆佑、小野寺航汰、小野寺南汐、古沢勇人
    - ▼ サッカー
      - 寒河江智也、森谷英一
    - ▼ バスケッボール 今野勇貴
    - ▼ 水球 新宮琢未
    - ▼ 柔道 橋間 叶
    - ▼ ソフトテニス 渡邊光樹、本間海斗
    - ▼ バウンドテニス 高橋すみ子、須貝和香子
    - ▼ テニス 佐藤夏央
  - 〔功労賞〕
    - ▼ 野球 渡邊 智

生涯にわたって健康で安心・安全に暮らせるまちを目指して

# 中山ひまわり荘 増床棟完成

昨年7月から建設工事が進められていた、特別養護老人ホーム「中山ひまわり荘」(社会福祉法人中山福祉会)の増床棟が完成し、3月1日、竣工式および開所式が行われました。



中山ひまわり荘 増床棟部分

竣工式および開所式は増床棟内のホールで行われ、関係者ら約50名が出席しました。テープカットや神事を行った後、大津町長が「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりの実現のため、ますます充実した介護サービス、施設運営を目指していただきたい」と挨拶。続いて須貝町議会議長からも祝辞をいただきました。

この度の増床棟建設工事は、中山ひまわり荘への入所待機者数が年々増加しているという状況を受け、これを解消する目的で行われました。増床棟で20床、既存棟の改修で10床、合わせて30床を増床し、施設規模は110床となりました。

増床棟は木を基調とし、入所者がぬくもりと安らぎを感じられるようデザインされています。また、居室は全て「ユニット型個室」を採用。各居室にトイレ、洗面所が備え付けられており、入所者のプライバシーに配慮する一方で、閉鎖的にならないよう食事や入所者同士の交流の場としてリビングダイニングが設けられています。



(1) テープカットの様子 (2) リビングダイニング。食事や入所者同士の交流の場となります。(3) 通路やリビングダイニングから見える中庭。桜の木が植樹され、春には美しい花を咲かせる予定です。(4) 広々とした通路 (5) 増床部分はすべて、トイレや洗面所を備えた「ユニット型個室」となっています。(6) 機械浴室も木を基調とした作りになっています。

## 町職員・学校職員の人事異動

4月1日付けで、町職員・学校職員の人事異動がありましたのでお知らせします。

### 町職員(二の下は旧所属)

- ▼住民税務課長兼会計管理者 結城伸一(二会計室長)
- ▼建設課長 佐東秀治(二住民税務課長兼会計管理者)
- ▼教育委員会教育課主任指導主事兼統括(学校教育グループ) 後藤秀之(二教育委員会教育課主任指導主事)
- ▼住民税務課代表統括(税務グループ) 小野喜博(二住民税務課統括)
- ▼住民税務課統括(住民グループ) 齋藤信幸(二住民税務課副統括兼専門員)
- ▼会計室長 今野修悦(二健康福祉課副統括兼専門員)
- ▼教育委員会教育課統括(学校施設整備グループ) 西塔雅典(二教育委員会教育課統括)
- ▼会計室副統括兼専門員 森谷真由美(二教育委員会教育課専門員)
- ▼総務企画課専門員(庶務グループ) 牧野和子(二会計室主査)
- ▼健康福祉課専門員兼保育士(子育て支援グループ) 松田友子(二健康福祉課主査兼保育士)
- ▼教育委員会教育課専門員(学校施設整備グループ) 黒沼里香(二教育委員会教育課主査)
- ▼総務企画課主査(企画財政グループ) 渡井康裕(二総務企画課主任)
- ▼住民税務課主査(住民グループ) 石川里佳(二住民税務課主任)
- ▼健康福祉課主査兼なかやま保育園管理栄養士(健康づくりグループ) 松田友美(二健康福祉課主査兼なかやま保育園管理栄養士)
- ▼健康福祉課主査(福祉グループ) 多田周子(二健康福祉課主任)
- ▼教育委員会教育課主査(学校教育グループ) 渡辺美喜(二住民税務課主査)
- ▼教育委員会教育課主査(学校施設整備グループ) 今井直明(二建設課主査)
- ▼総務企画課主任(企画財政グループ) 荒木一美(二総務企画課主任)
- ▼住民税務課主任(税務グループ) 松田裕作(二住民税務課主任)
- ▼健康福祉課主任(福祉グループ) 鈴木亮(二健康福祉課主任)
- ▼健康福祉課主任兼保

- 健師(健康づくりグループ) 會田文(二健康福祉課主事兼健師)
- ▼産業振興課主任(産業振興グループ) 武田明久(二産業振興課主事)
- ▼建設課主任(下水道管財グループ) 東海林礼之(二建設課主事)
- ▼教育委員会教育課主任(生涯学習グループ) 渡井春香(二教育委員会教育課主事)
- ▼住民税務課主事(税務グループ) 五十嵐舞(二住民税務課主事)
- ▼住民税務課主事(税務グループ) 石沢卓(二産業振興課主事)
- ▼健康福祉課主事(福祉グループ) 三浦秀寿(二教育委員会教育課主事)
- ▼建設課技師(下水道管財グループ) 石川遼(二建設課技師)
- ▼住民税務課主事(住民グループ) 鈴木貴紀

- ▼産業振興課主事(産業振興グループ) 中村友彦
- ▼建設課技師(建設整備グループ) 福川隆史
- ▼退職(平成25年3月31日付) 森谷喜代弘
- ▼建設課長 森谷喜代弘
- ▼住民税務課代表統括 井上利昭
- ▼住民税務課専門員 大津さよ子
- ▼再任用(平成25年4月1日付) 井上利昭
- ▼教育委員会教育課主査(生涯学習グループ) 井上利昭



### 副町長に森谷喜代弘氏が就任



4月1日付けで、森谷喜代弘氏(60歳・金沢)が副町長に就任しました。森谷氏は、これまで下水道課長補佐、産業建設課長、建設課長などを歴任。長年培ってきた豊富な知識と行政経験を活かし、町発展のため、大津町長の補佐役としての大任を担います。

- 長) 教諭 原田由美子(山形市立楯山小) 教諭 林理枝(山形市立鈴川小) 教諭 横倉晃子(山形市立第二小) 教諭 仁藤弘二(山形市立蔵王一小)
- 転入 教頭 東海林昭善(天童市立天童北部小) 教諭 東海林仁(天童市立長岡小) 講師 高橋咲子(山形市立楯山小) 講師 大江朝美(新任)
- 豊田小学校 村上一(河北町立谷地南部小)
- 転出 校長 村上一(河北町立谷地南部小)
- ▼ 教諭 森谷英明(天童市立山口小)
- 転入 校長 長谷川良和(鶴岡市立渡前小) 教諭 西堀潤子(山辺町立山辺小)
- 中山中学校 鈴木美紀子(天童市立第二中) 教諭 遠藤寿浩(山形市立第六中) 教諭 飯野明史(山形市立第五中) 教諭 横山裕美(山形市立蔵王一中) 講師 渡辺伸子(上市市立南中) 教諭 鈴木智香子(上市市立南中) 教諭 小関英嗣(上市市立北中) 講師 鏡雄介(天童市立第三中)

こきんびな  
**古今雛**

江戸時代後期の明和年間に流行した雛人形です。従来の雛人形の衣装をより一層華やかにして、金糸や色糸で刺繍された色彩豊かな装束と気品溢れる顔立ちが特徴です。明治時代以降に流行し、現代の雛人形の原型となりました。

ここに注目！

現代の雛人形では「三人官女」が一般的ですが、柏倉家に伝わる古今雛では「五人官女」になっています。また、中央の官女は眉を落とした既婚女性（※）というのが一般的な構成ですが、柏倉家の五人官女は全員が振り袖を着ており、眉がそのままの未婚女性で構成されています。さらに官女全員が立っているというのも珍しく、他ではなかなか見ることのできない貴重なものだそうです。

※江戸時代、既婚女性は眉を落とす習慣がありました。



きょうほびな  
**享保雛**

江戸時代の享保年間に流行した、人形の高さ45～60cmの比較的大きな雛人形です。

お内裏様に着目すると、胡座をかいているように見えますが、これは当時の貴族の座り方を再現していると言われており、享保雛の特徴のひとつです。また、豪華な衣装と面長の顔、切れ長の目も特徴です。

この頃、幕府はたびたび人々の贅沢を規制するお触れを出しており、大きくて豪華な享保雛も、贅沢過ぎると取締りの対象となりました。



けしびな  
**芥子雛**

江戸時代中期に流行した雛人形です。人形の平均の高さが10cmと小さめで、芥子の実のように小さいことから「芥子雛」と呼ばれます。

「享保雛」でも触れましたが、享保年間以降、年々人々の雛祭りが派手になっていることを受け、幕府はたびたび贅沢を禁止するお触れを出していました。

例えば、『御触書宝暦集成』では、「雛やそれとともに飾る人形は8寸（約24cm）以下でなければいけない」という内容の制限がされています。こういった幕府の厳しい統制に対する反発から、小さいながら雅やかな雛人形や雛道具が流行するようになったようです。



※参考文献：「雛と雛の物語」暮しの手帖社



(1) 3月17日に行われた山形大学岩田ゼミの研究発表。柏倉九左エ門家・柏倉惣右エ門家の経営について、現代の企業経営と比較しながら分析した内容で、訪れた人は熱心に聞き入っていました (2) 山形楽奏による雅楽の演奏の様子 (3) 休日は他県からのツアー客で賑わいました

**柏倉九左エ門家の  
ひなまつり**

3月2日から4月3日まで、NPO法人柏倉文化村主催の「柏倉九左エ門家のひなまつり」が開催されました。

会場となった県指定有形文化財の柏倉九左エ門家（岡）には、江戸時代から明治時代にかけて集められたという享保雛や古今雛が展示され、多くの観光客で賑わいました。

**最上川舟運がもたらした  
柏倉家の雛人形**

中山町は江戸時代、最上川舟運の船着場として繁栄しました。柏倉家に現存する雛人形の多くは、この頃、京都などからもたらされたものです。

雛人形の装束には、いずれも見事な刺繍が施されており、雛人形を通じて舟運がもたらした優雅な生活文化を垣間見ることが出来ます。

**様々な催しでおもてなし**

ひなまつり期間中は、餅つきと餅のふるまい、山形大学の岩田浩太郎教授のゼミの学生による「柏倉九左エ門家・柏倉惣右エ門家の金融的側面に関する研究」発表、「山形楽奏」による雅楽演奏など、様々な催しが行われました。また、毎週日曜日には、町内産の農作物や加工品の販売も行われ、訪れた観光客を楽しませていました。

# 第73話 最上川・須川の洪水記録 中山町歴史散策

最上川は大河であり、流域面積も広いので大雨の場合は集水量が著しく大きいため、洪水になりやすい河川でした。さらに中山町は、峡谷の出口に当たるため、増水した河川が氾濫することが度々ありました。

宝暦期は毎年のように洪水となりましたが、特に宝暦7年（1757）は、4月21日から雨が2日間降り続けた結果、長崎・達磨寺・寺津・嶋・高屋・鮎洗に大水があり、田畑が流される大災害となりました。

また、菅井日記には、5月25日の大洪水は、長崎から寒河江新宿まで一面の水となり「船町にては、北は長崎、南は上山まで左右に水増し、寒河江より上山まで一面に、その道7里が海のようになつた」と記録されています。

達磨寺村では、5月24日に大雨があり、その夜半から大洪水となりました。このため、田や畑は残らず水浸しとなり、浸水の深さは3尺（約1m）から7、8尺（約2・

6m）にもなつて5月26日朝まで冠水しました。

このため、作物はすっかり押し流されてしまい、泥砂が押し入り川欠けとなりました。2年前の宝暦5年の大凶作で村中が困窮しているところに、今回の大洪水で米はもとより麦や紅花なども収穫皆無となり、今後の生活の見通しが全く立たなくなりました。そこで、村人たちは、年貢の残金を翌年から10年の年賦にしてみたいと代官所に願ひ出たことが達磨寺村文書に記録されています。

宝暦7年は、馬見ヶ崎川も大洪水となり、5月1日の大雨で翌2日後に堤防が決壊して洪水となり旅籠町、十日町が流される被害がありました。

【用語の説明】  
川欠け：洪水により堤防や堰が壊れ田畑に被害をもたらすことをいう。

※参考 中山町史 中巻  
第9章第1節 風水害と対策



## タイムカプセルの中身は...

3月24日、中央公民館隣の児童遊園で10年前のタイムカプセルが開封されました。

このタイムカプセルは、ひばり保育園が閉園される際、未来の自分に何か記念になるものを残そうと企画されたもので、ちょうど10年前の平成15年3月24日、未来の自分に宛てた手紙や宝物、写真が詰め込まれたタイムカプセルが園児たちの手によって児童遊園の一角に埋められました。

開封当日、会場には当時ひばり保育園に通っていた小学6年生と中高生、その保護者など約100名が集まりました。



10年前にタイムカプセルを埋めたときの様子

集まった人が見守る中、当時の写真と保護者の記憶を頼りに交代で穴を掘ること約1時間。「場所を間違ったのではないかと不安になってきたところで、ようやくタイムカプセルが姿を現しました。保護者は「当時埋めたところよりも深いところにあつて、無くなってしまったのかとははらしました。見つかってよかった」と安心した様子。タイムカプセルが開封されると、歓声や「懐かしい」という声があちこちから聞こえ、友人同士で嬉しそうに思い出の品を見せ合っていました。



参加した秋葉剛仁さん（三軒屋）は、「10年前の自分に再会したような気持ちになった。カプセルに入っていた手紙を読んで、自分も10年の間に大人になったと感じました」と照れくさそうに話していました。



↑当時の先生方も集合

### 寄附ものがどういふ

小塩老人クラブ末広会（井上博雄会長）が、雑巾205枚を豊田小学校に寄附しました。この雑巾は小塩老人クラブの皆さんが手作りしたもので、豊田小学校の児童が校舎をきれいに掃除できるようにと毎年この時期に寄附しており、今年で54年目になります。



### 表彰のしるし

平成24年度山形県スポーツ少年団表彰において、次の1名と1団体が表彰を受けました。

◆優良団 中山ソフトテニススポーツ少年団

◆功労者 中山ソフトテニススポーツ少年団 折笠満さん

中山ソフトテニススポーツ少年団 折笠満さん

## ●4月26日の風呂の日は！

大広間イベント午後1時～

中山昔語りの会 によるとんと昔  
志乃舞会 による『舞踊』

ひまわり温泉  
ゆ・ら・ら 会員募集中！  
QRコードからアクセス！

株式会社 中山町振興公社 ☎023-662-5780



### 日替わり

手作り弁当 配達承ります！

390円



中山町情報・物産館

〇っと

☎ 023-674-0575

## 第32回 町民バスケットボール大会

3月17日、「第32回町民バスケットボール大会」が総合体育館で開催されました。

今年是一般の部に7チーム、小学生男子の部、女子の部にそれぞれ2チームが出場。部門ごとの総当たり戦で激戦が繰り広げられました。

結果は次のとおりです。

### 【各部優勝チーム】

一般の部Aクラス	デンジャラス
一般の部Bクラス	中山クラブA
小学男子の部	洋ドリーム
小学女子の部	ハイブリッジM



## 戸籍の窓口

3月  
届出分

## 西塔いく子議員 町議会一般質問100回を達成



町議会の西塔いく子議員（柳沢）が、町議会3月定例会で100回目の一般質問に立ちました。

西塔議員は、1987（昭和62）年9月の町議会議員選挙で初当選。以来、町議会議員唯一の女性議員として、女性ならではの視点で子育て環境の改善や福祉の充実等を中心に質問を行い、この度100回の節目を迎えました（質問の内容は12～13ページをご覧ください）。

## 中山中学校が ペットボトルキャップを寄附

3月25日、中山中学校生徒が集めたペットボトルキャップ約100kgが山形銀行長崎支店へ寄附されました。

この日は、中山中学校を代表して生徒会長の大津昂平さんと副会長の柏倉右暉くん、齊藤聖菜さんの3名が来店。集めたペットボトルキャップ25袋を支店長へ手渡しました。

これらのキャップは「やまぎんエコキャップ推進運動」を通じて、発展途上国の子どもたちのポリオワクチンに変わります。



# TOPICS ひまわり広場



まちのホットなニュースをお届けします！

皆さんの身近な情報や写真をお寄せください  
総務企画課情報防災グループまで  
電話662-4899

## 長崎小3年渡邊くんが 将棋の全国大会へ出場

長崎小学校3年生の渡邊東英くん（北小路）が、天童市で開催された「県小学生将棋名人戦」で見事優勝を果たし、東京都で開催される「東日本大会」への出場を決めました。

渡邊くんは、昨年5月からご両親の勧めで天童市の将棋教室に通っています。教室で指導にあたっている日本将棋連盟天童支部長の村岡さんは「教室に通うようになってわずか1年ですが、驚くほど早く上達している。将来が非常に楽しみな生徒です」と期待を寄せていました。

3月1日には、東日本大会出場のため大津町長を表敬訪問。少し緊張した様子の渡邊くんでしたが、大津町長から「将棋と学校の勉強の両立は大変だと思うが、落ち着いて力を出し切ってきてください」と激励され、大会に向けて気持ちを新たにしました。



▲渡邊東英くん  
学校から帰ってすぐすることは将棋の勉強。学校の宿題を忘れて没頭してしまうこともしばしばで、時々お母さんに叱られてしまうそうです。

## ご卒業・ご卒園 おめでとうございます

3月16日に中山中学校、19日には長崎小学校、豊田小学校で卒業式、26日にはなかやま保育園で卒園式が行われました。

長崎・豊田両小学校では、卒業生が4月から着る中学校の制服に身を包み、これから始まる中学校での生活に期待を寄せ、嬉しそうに巣立っていきました。



豊田小学校



長崎小学校



中山中学校



なかやま保育園

# お知らせ版

NAKAYAMA TOWN INFORMATION

No.1183

## 特定不妊治療費の助成を開始します

※お問い合わせ先  
健康福祉課健康づくりG  
☎662・2836

町では平成25年度より特定不妊治療（体外受精及び顕微授精）を受けている夫婦に対し、山形県の特定不妊治療費助成限度額を超えた部分について、1回の治療につき10万円を限度に助成します（ただし、平成25年4月1日以降に受けた治療が対象）。

助成の要件や申請手続きに関する詳細は町ホームページにも掲載していますが、詳細はお問い合わせください。また県で行っている特定不妊治療費の助成については、村山保健所（☎627・1203）にお問い合わせください。

## 未熟児養育医療の窓口が市町村になりました

※お問い合わせ先  
健康福祉課健康づくりG  
☎662・2836

4月1日受診分より未熟児養育医療給付の実施主体が県から市町村に変更になりました。

未熟児養育医療とは出生体重が2キログラム以下、もしくは身体の発育が未熟なまま生まれ、医師が入院養育を必要と認めた乳児に対して、その入院医療にかかる費用を公費で負担するものです（ただし、指定された医療機関での治療が対象となり、世帯の所得税等に応じて、費用の一部は自己負担となります）。

未熟児養育医療及び給付申請手続きに関する詳細は町ホームページにも掲載

## 平成24年中に所得のなかつた方も申告は必要です

※お問い合わせ先  
住民税務課税務G  
☎662・2112

平成24年中に所得のなかった方や非課税所得（障害者年金・遺族年金等の年金や雇用保険等）のみだった方は、課税所得がなかったことを必ず申告してください。

申告していただけない場合、町では所得不明となり、国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料の算定や国民年金の資格審査等の基礎資料に影響しますので、保険料（料）等が軽減されない場合があります。

載っていますが、詳細はお問い合わせください。

## 7月から町内医院の日曜当番医が月2回になります

【現在】毎週日曜日 午前9時～正午

↓

【7月から】第2・第4日曜日 午前9時～正午

※日曜・祝日・年末年始の急病時は、山形市休日夜間診療所（山形市香澄町二丁目9-39 ☎635-9955）も利用できます。

## 献血にご協力をお願いします

次の日程で町内に献血バスが来ます。皆様のご協力をお願いいたします。はじめての方も、ほんの少しの勇気を出して、献血に協力してみませんか。

●日時 5月2日（木）午前9時～11時30分、午後1時～4時

●場所 保健福祉センター

●持ち物 本人確認のための身分証明書（運転免許証、保険証、パスポートなど）

※お問い合わせ先  
健康福祉課健康づくりG ☎662-2836

## お達磨の桜公園に売店を開設します

今年も商工会女性部がお達磨の桜の開花に合わせて売店を開設します。

●開設期間 4月下旬の5日間（桜の開花状況に合わせての開設となります。）

◆開花状況は町ホームページでお知らせします。

◆その他のイベント

- ★4月20日（土）午後1時～達磨寺田植え踊り披露
- ★4月28日（日）午前10時～戸山流居合道抜刀術演武奉納

※お問い合わせ先  
中山町観光協会☎662-2114 中山町商工会☎662-2207

## 農家の皆さんへお願い

※お問い合わせ先  
産業振興課産業振興G  
☎662・2114

イベント等への出張あり）

- 対象 失業状態にある方、普通自動車運転免許取得者
- 募集人員 1名
- 選考方法 書類選考、面接
- 必要書類 「履歴書」「職務経歴書」「ハローワーク紹介状」を郵送または持参してください。（必ずハローワークの紹介を受けてお申込みください。）

●受付締切 4月24日（水）

「イブキ類を新植しないでください」りんご・なし園付近にイブキ類が植えてあると、これらが中間寄生主となり、りんごの大敵である「赤星病」が発生します。果樹に大きな被害を与える「赤星病」を出さないために、イブキ類等を庭木などとして植えないようご協力をお願いします。また、放任樹園地についても、病虫害の発生源となるため、伐採等の処置を講じてください。

**緊急雇用創出事業（中山町観光協会）求人のお知らせ**

※お申込み・お問い合わせ先  
中山町観光協会  
☎662・2114

- 雇用期間 5月1日～平成26年3月31日（休日等 土・日・祝日・年末年始。ただし、イベント等により休日出勤となる場合があります。）
- 勤務時間 午前8時30分～午後5時15分
- 勤務場所 役場内中山町観光協会
- 勤務内容 観光情報提供、広報媒体の企画作成、各種イベント企画・運営、観光事業の企画・運営等（県外

ため、使用後の「残った薬剤」や「機械・器具等を洗浄した水」を河川や側溝等に流さないよう十分注意してください。

## 今月の納税等

### ●軽自動車税（全期）納期限 4月30日（火）

軽自動車税は4月1日現在の軽自動車等の所有者に課税されますが、次に該当する場合は、申請することにより軽自動車税が減免されます。

- ①障がいのある方が所有する車で、ご本人またはご家族がその方の通院等のために運転する場合。
- ②単身で生活する障がいのある方が所有する車で、常時介護する方が運転する場合。

※ただし、障がいのある方1名につき車1台の減免です。また、普通自動車税の減免を行っている方は軽自動車税の減免申請はできません。

●対象者

- ①身体障害者手帳所持者（視覚障害：1～3級及び4級の1、聴覚障害：2級及び3級、平衡・音声障害：3級、上肢：1級及び2級の1・2、下肢：1～6級、体幹：1～3級及び5級、内部障害：1～3級、移動機能：1～6級）
- ②戦傷病者手帳に定める重度障害の程度又は該当する障害
- ③療育手帳所持者でAの方
- ④精神障害者保健福祉手帳所持者で1級の方

※本人以外の方が運転する場合、対象となる級の範囲が本人運転と異なりますのでお問い合わせください。

●申請期限 4月23日（火）受付分まで

●持ち物 申請用紙（税務Gに用意してあるもの）、印鑑、障害者手帳等、運転免許証、車検証、軽自動車税納税通知書

※本人以外が運転する場合は通院証明書・通学証明書等をあわせてお持ち下さい。（前回の申請の際、証明書を添付して申請された方は不要です。）

※お問い合わせ先 住民税務課税務G ☎662 - 2112

### 【防霜対策について】

4月・5月は天候の寒暖の差が大きく、遅霜が予想され農作物への被害が心配されます。このため、テレビ・ラジオ等の気象予報を聞き、霜注意報が出された日は、防霜対策を実施してください。

◆防霜対策として灯油を燃料とした燃焼法を行う農家がありますが、火災と間違わないようお願いいたします。また、実施される農家の方は火気の取り扱い

### 【蜜蜂を放飼しています】

に十分注意してください。

※お問い合わせ先 JAやまがた北部営農センター（☎662・5334）

4月中旬～5月中旬。蜜蜂は果樹の受粉に欠かせない益虫です。近所で注意し合い、蜜蜂の保護に努めましょう。

放飼期間中、殺虫剤・除草剤の散布は避けるようご協力ください。



# 保健カレンダー

※保健事業に関するお問い合わせ先  
健康福祉課 健康づくりG ☎662-2836

事業名	日時	場所	対象者等
母子手帳交付	4/23(火) 9:00~10:00	保健福祉センター	母子手帳を交付し健康相談を行います ●持ち物 印かん
定期健康相談	4/23(火) 10:30~11:30		生活習慣病予防・健康診査に関する相談を行いません。
予防接種相談会	4/23(火) 10:30~11:30		予防接種についての相談を行います
乳児健診	4/24(水) 集合時間 3ヶ月児 13:20 11ヶ月児 13:00	保健福祉センター 検診ホール	平成24年5月・25年1月生まれの子どもと前回未受診の子ども ●持ち物 母子手帳・バスタオル・問診票・交換用おむつ(11ヶ月児は歯ブラシも)

## 平成25年度高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種費用助成について 75歳以上の方

肺炎球菌による肺炎などの感染症予防のために有効な肺炎球菌ワクチン予防接種の費用を一部助成します。

接種前に町に申請が必要です。希望される方は予防接種相談会(毎月第2、第4火曜日10:30~11:30)にお越しください。●持ち物 印鑑 詳しくは4月1日号お知らせ版をご覧ください。

## 中山ひまわり荘 臨時職員募集

- 募集職種 パート職員
- 雇用人員 若干名
- 雇用期間 5月1日から平成26年3月31日まで(年度毎更新有り)
- 業務内容 ①入浴介助等パート職員 入所者の入浴介助、入浴準備その他介護業務等 勤務時間:午前9時~午後1時 ※週5日勤務  
②入浴介助等パート職員 入所者の入浴介助、入浴準備その他介護業務等 勤務時間:午前9時30分~午後4時30分 ※原則週4日勤務(月・火・木・金) ③食事介助等パート職員 入所者の食事介助、食事準備その他介護業務等 勤務時間:午前7時~9時、午後5時~7時 ※原則週5日勤務
- 賃金等 社会福祉法人中山福祉会臨時職員取扱要綱による。
- 応募要件 上記①は自動車運転免許(普通車以上)所持者 ※介護職の資格の有無は問いません
- 受付期間 4月15日から
- 応募手続 市販の履歴書に必要事項を記入のうえ郵送してください。(写真添付)
- 選考方法 1次試験(書類審査)、1次試験合格後に2次試験(面接試験)
- ※応募手続・お問い合わせ先  
〒990-0406 中山町大字柳沢2333  
中山ひまわり荘 ☎662-6633

## 『24時間健康・医療相談サービス』が5月1日からスタートします



フリーダイヤルなどの詳細については、5月1日号に折込み予定のチラシでお知らせします。

※お問い合わせ先  
山形市消防本部通信指令課 ☎634-1198

## 東日本大震災義援金の受付期間を延長しています

東日本大震災の復旧、復興はまだ途上にあるため、中央共同募金会と各都道府県共同募金会共催の「全国災害たすけあい」を平成26年3月31日まで1年間延長します。多くの町民の皆様方のご協力をお願いします。

### ●義援金受入口座

銀行名	支店名	口座番号	名義等
りそな銀行	東京公務部(295)	普通預金 0036576	社会福祉法人 中央共同募金会
三菱東京UFJ銀行	本店(001)	普通預金 0031265	
三井住友銀行	東京公務部(096)	普通預金 0155400	
ゆうちょ銀行	郵便振替口座 00170-6-518		
三井住友信託銀行	芝営業部(110)	普通預金 1457460	
農林中央金庫	本店(958)	普通預金 7250380	

※全国銀行協会加盟銀行の取扱手数料はかかりません(窓口扱いに限る)  
※ゆうちょ銀行支店間の振込手数料はかかりません  
※農林中央金庫に対するお振り込みについては、全国のJAバンク(JA・信連・農林中央金庫)の本支店窓口から農林中央金庫本店への振込手数料は無料です。

- 現金書留による送金 〒100-0013東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル5階 社会福祉法人中央共同募金会 ※封筒に「救助用」と明記してください
- 義援金の配分 関係機関で構成される義援金配分委員会で決定し、被災者に配分します。
- 領収書の発行 振込金受領書等をもって税制上の優遇措置(所得税、法人税、個人税)の適用対象となります。

※お問い合わせ先 山形県共同募金会中山町分会 ☎662-4361

## し尿汲み取り料金の改定

- 現行 180L 2,350円(消費税込み)
- 改定後 180L 2,600円(消費税込み)
- 改定月日 平成25年5月1日~
- ※お問い合わせ先 有限会社最上衛生 ☎662-2168

## JRの切符や定期券は羽前長崎駅でお求めください

乗車券類の売り上げの一部は、手数料として町に還元され、駅業務の委託費や光熱費、駐輪場などの管理費の一部に充てられますので、ご理解とご協力をお願いいたします。また、次の割引切符についても発売しております。

- 学校学生生徒旅客運賃割引(学割)
- 身体障害者割引
- JR東日本ジパング倶楽部割引

※種類により利用制限のある場合がございますので、詳しくはお問い合わせください。  
※お問い合わせ先 羽前長崎駅 ☎662-2221

## ●その他団体等のお知らせ●

- ①お問い合わせ先
- ②とき
- ③ところ
- ④内容
- ⑤対象・定員
- ⑥費用
- ⑦申込方法
- ⑧その他

## 「危険物取扱者試験・消防設備士試験のお知らせ」

①(財)消防試験研究センター山形県支部(☎631-0761)山形市あこや町3-15-40田代ビル2階 <http://www.shoubo-shiken.or.jp> ⑦願書設置場所 県庁危機管理課、各総合支庁、役場総務企画課、(財)消防試験研究センター山形県支部 ⑧その他、詳細な試験日程、願書受付期間等はホームページで確認するか、右記までお問い合わせください。

## 「大切な人を自死で亡くされた方のための相談会」

①県精神保健福祉センター(☎624-1217)山形市小白川町2-3-30 ②5月7日(火)、6月11日(火)(月1回開催)午前10時15分~午後2時30分 ④精神科医師による相談 ⑥無料 ⑦事前に電話で予約してください。